

セネガル国内でのデモに関する注意喚起(続報)

2021年3月5日

【ポイント】

○セネガルの野党のソンコ Pastef 党首の逮捕を巡る事態は流動的になっており、今後もセネガルの各地で同党首支持者のデモと治安当局との間の衝突がいつどこで発生するか分からない状況です。また、各地で交通規制が行われています。

○こうした事態は、今後も継続する見通しです。慎重な行動を心がけるとともに、外出を控える等、十分に注意してください。

【本文】

1 セネガルの野党のソンコ Pastef 党首は3月3日に予審判事に召喚される途中に逮捕され、5日現在も勾留が続いています。3日からセネガル各地で同党首支持者と治安当局との衝突、政府系機関、報道機関、仏系スーパーやガソリンスタンド等への襲撃や放火も発生しており、既に複数の死者も出ています。4日夜、政府は引き続き治安上の措置を取るとの強い意志を表明しております。

2 また、ダカール州知事は治安上の理由から、本5日11時から6日21時までの間、ダカール州全土において、軍治安当局、医療従事者のオートバイを除くオートバイでの通行を禁止することを発表しました。これに伴い、同期間中、ガソリンスタンドでのオートバイへの燃料販売も禁止となります。

3 事態は流動的になっており、今後もセネガルの各地で、デモや衝突がいつどこで発生するか分からない状況で、こうした事態は、今後も継続する見通しです。慎重な行動を心がけるとともに、外出を控える等、十分に注意してください。

4 また、不測の事態に巻き込まれることがないように、引き続き領事メール、報道等に留意し、安全を確保するよう努めてください。仮に邦人の方が被害に遭われたという情報に接した場合には、当館までご一報いただきますようお願いいたします。

【問い合わせ先】

在セネガル日本国大使館

taishikan.senegal@dk.mofa.go.jp

Tel+221-33-849-5500, Fax+221-33-849-5555 (夜間緊急+221-77-569-8103)